



「池子の森自然公園 ホタルの会通信」

(2023年7月31日)

編集：池子の森自然公園「ホタルの会」

▶ ホタル発生数調査が終わりました。

7月18日の調査で、西の谷戸以外の地点ではホタルの発生は確認できませんでした。その後21日に西の谷戸③でハイケボタル4個体を確認、これが今期最後のホタルとなりました。池子の森自然公園では5月12日から7月21日迄の2ヶ月以上の間、ホタルの発生が続いたこととなりますが、園内に多様な生息環境の谷戸が存在していることの証でもあります。多様な生息環境の話の続きですが、7月7日、同11日に西の谷戸③で上陸するハイケボタル幼虫を確認しています。この時期ですから一ヶ月ほど後にいわゆる“秋ボタル？”として発生する可能性があります。

今期もホタル発生数調査に協力していただいた方、並びに暖かく見守っていただいた(?)皆様に御礼申し上げます。



7月11日、ゲンジボタル♀、西の谷戸②奥部、19時54分、今期最後に確認したゲンジボタルの個体！



7月21日、ハイケボタル♂、西の谷戸③、19時48分、今期最後に確認したハイケボタルの個体！

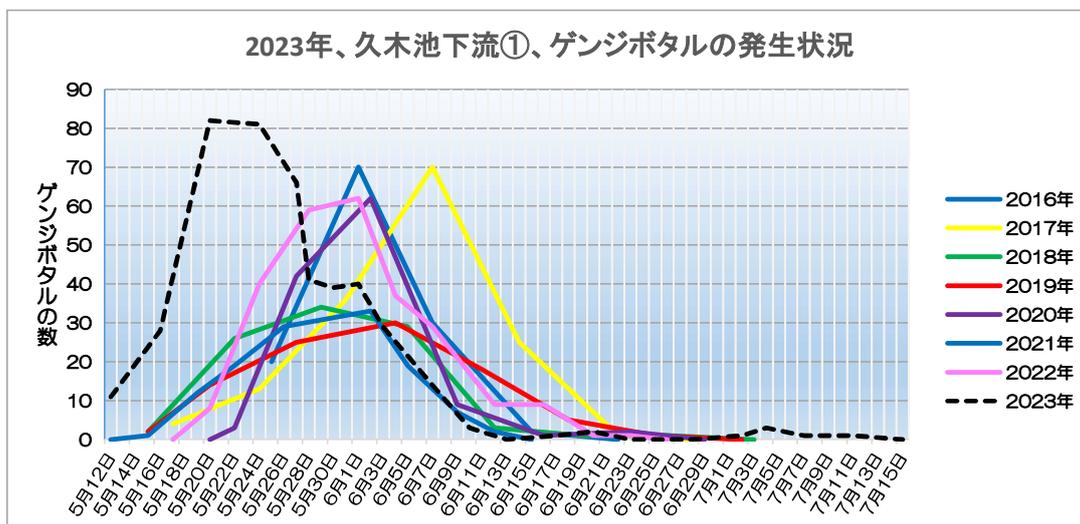
表-1 成虫発生数の調査結果 (2023年)

調査日		久木池下流①		久木池下流②		西の谷戸②		西の谷戸③		久木池上流①		久木池上流②		東の谷戸①		東の谷戸②			
調査年	月	日	ゲンジボタル	ハイケボタル															
2023	5	12	11		1														
		16	28		2														
		20	82		16														
		24	81		45														
		27	60		55														
		28	41		46														
		30	39		46														
		1	40		30														
		3	29		9														
		7	14		4			4											
	10	3		2			1											1	
	13		2	2			8				3	5	4	6		2		4	
	17	1	3				15					7	8	8		4		13	
	20	2		1			18	4		2		19	8	7		8		9	
	23						13	2		2		27	6	5		7		6	
	28						22	1		25		58		5		15		8	
	2	1					3	4		20		29	1	8		9		7	
	4	3	1	2			3	2		15		11		3		6		5	
	7	1	1					6		19		19		3		2		4	
	11	1	1				1	3		17		9		2		1		1	
	15							3		17		7		1		1		2	
	18							2		9				1					
	21									4									
	27																		

▶今期の調査トピックス

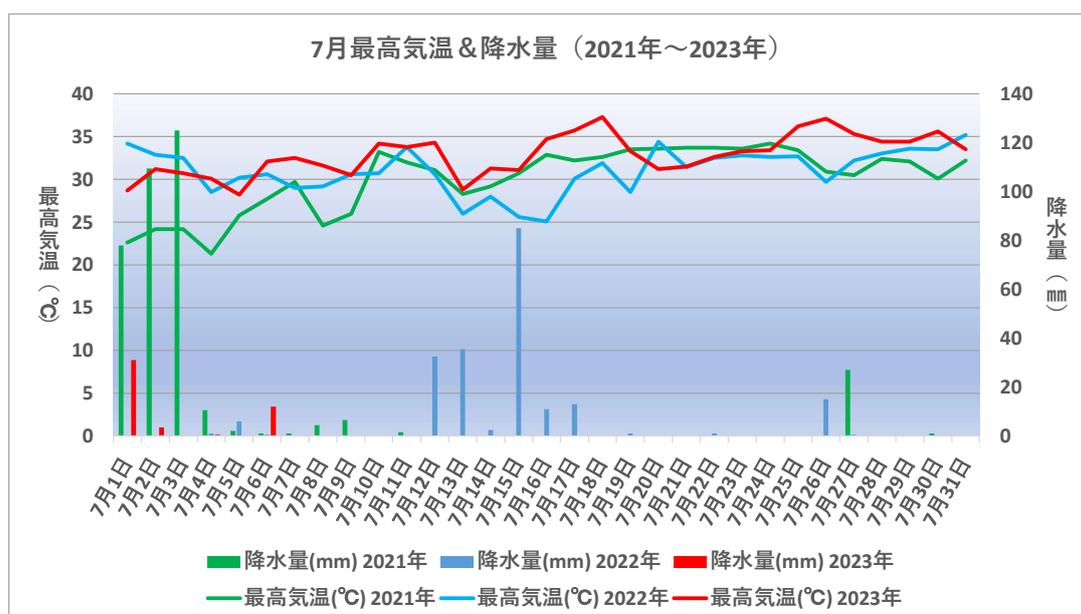
(其 1) ゲンジボタル発生時期の変化

久木池下流①のゲンジボタルが例年より約 1 週間早く発生しました。4 月の平均気温が前年より 1.2℃高かったことも影響して、上陸した幼虫の変態（蛹化・羽化）が速くなったことも考えられます。2024 年はホタル観察会のスケジュール検討に悩まされそうです。



(其 2) 幼虫の生息環境の悪化

2023 年 7 月の気温は平年よりも高く、特に後半は猛暑になりました。過去 2 年と比較しても中旬以降に最高気温が 35℃を上回る日もありました。さらに、まとまった降雨は 7 月 1 日の 35mmのみでした。この気象条件下、どの地点も水量が減少して、孵化して間もない幼虫の生息環境が悪化しています。特に、背後流域の小さい東の谷戸では 7 月中旬以降、水路の水枯れが発生しており、タフなハイケボタルと云えども厳しい生息環境になっています。



注 1：気温及び降水量は最寄りの地域気象観測所（「横浜」 横浜市中区山手町 99 番地）における日最高気温と日降水量のデータを気象庁ホームページから取得。